

議事要旨

会議名	令和８年度 第１回芦屋町学校給食センター運営審議委員会					
会 場	芦屋町役場３階 ３１会議室					
日 時	令和８年６月３０日（火）１５時３０分から１６時１０分					
委員の 出 欠	委員長	石松 誠	出	委員	大石 妃美呼	出
	副委員長	石川 幸江	出	委員	中西 美香	欠
	委員	三桝 賢二	出	委員	光武 広海	出
	委員	田中 孝一	欠	委員	不破 柚佳里	出
	委員	吉川 亨	出	委員	福田 ミネ子	欠
	委員	松室 七恵	出	委員	岩橋 里奈	欠
件名・議題	（１）教育長あいさつ （２）委嘱状の交付・各委員の紹介 （３）委員長・副委員長選出 （４）議 題 ① 学校給食センターの概要について ② 令和７年度 学校給食センター決算について ③ 令和８年度 学校給食センター予算について ④ その他 ・令和８年度の賄材料費の状況について					
合意事項 決定事項	・委員長に石松委員、副委員長に石川委員がそれぞれ選出された。 ・議題について事務局から説明を行い、了承された。 ・１学期終了時の状況をみて、令和９年度賄材料費が不足するような場合、次回の会議（１０月上旬）で給食費の値上げについて検討することになることを説明した。					

<議題1「学校給食センターの概要について」質疑応答および意見>
なし

<議題2「令和7年度 学校給食センター決算について」質疑応答および意見>
なし

<議題3「令和8年度 学校給食センター予算について」質疑応答および意見>

1	委 員	郷土料理はどのくらいの頻度で、どのようなものを提供しているのか。
	事務局	年度によってさまざまだが、これまでは福岡県にちなんで筑前煮やさばのぬかみそだきを提供した。他県のものでは鹿児島県の ^{けいはん} 鶏飯やきびなごのから揚げなど。毎年「沖縄慰霊の日」には沖縄県の料理を提供している。
	委 員	郷土といえば、芦屋町やその近隣をイメージしていた。芦屋町の特産品を使った給食はできないのか。 例えば、赤しそジュースを提供するなどしてはどうか。
	事務局	献立の郷土料理では芦屋町のものだけでなく、さまざまな県の料理を知るという意味がある。給食では、毎日地産の野菜を使用しているが、特に1月の給食週間において芦屋町の地産地消献立を企画している。 いろいろな地域を知ってもらうという意味をもつ郷土料理と芦屋町のことを知ってもらうという意味をもつ地産地消献立とを区別している。 赤しそに関しては、入手手段や使用量の確保などにより、給食で使える状況になれば、献立を検討していきたい。
	委 員	世界の料理とはどんなものか。
	事務局	2年前はオリンピックの年だったので、オリンピックにちなんで献立にしていた。「世界の料理」ということばは献立に記載していないが、他にも中国やアメリカの料理などを出したことがある。また、7月にはプルコギ、ナムルとわかめスープという韓国料理の献立としている。
	委 員	今、サッカーワールドカップが開催されているので、出場している珍しい国の料理を提供することもこどもの興味関心を引くためにいいのではないか。

<議題3「令和8年度 学校給食センター予算について」質疑応答および意見>

1	事務局	6月の芦屋町議会においても給食の問題がとりあげられ、地産地消を意識した献立にしてはという提案が議員からあった。そのため、現在町の産業観光課と意見交換をしている。 昨年度は、「芦屋産の生ひじき」を給食で提供した。生ひじきは通常使用している乾燥ひじきの6倍の価格であったが、地産地消という意味で取り組んだ。
	委員	私は転勤が多く、いろいろな地域の給食を見てきた。北海道は地場産食材が多く使われており、東京は献立の種類が豊富で、オリンピックの年はそれにちなんで献立が工夫されていた。また、沖縄県は沖縄の郷土料理がよく出ていた。 芦屋町でみりん干しが給食に出たときは、こどもも気に入り、家庭でも食べるようになった。給食で芦屋のものが食べられれば、芦屋町のことを知ることができてとてもいいことだと思う。
	事務局	みりん干しは、以前給食で出していたが、生産者が少なくなっていて、仕入れが難しくなった。今後、給食で提供できるような数を仕入れることができれば、献立に入れたい。
2	委員	前回の会議でゴーヤの話がでて、味が苦手なこどもが多いということだったが、先日、沖縄料理の給食を食べたこどもから「今日のゴーヤおいしかった」と報告があった。 こどもが食べやすいようにゴーヤの調理を工夫してもらいたい。
	委員	工夫次第で、こどもたちが苦手なものを食べられるようになったのはよかった。今後も調理や献立の工夫を。

<議題4「その他・令和8年度賄材料費の状況について」質疑応答および意見>

1	委 員	賄材料費が不足する理由は、仕入れ値が高くなったということか、それとも委託先が仕入れ値をあげている等の問題か。
	事務局	仕入れは、町がしている。委託業務は、調理、洗浄、配送だけである。 現在、町が仕入れている食材が値上がりしているため、このまま値上げが続くと来年度の給食費が不足するかもしれないという状況である。 給食の食材費は賄材料費といい、給食費を使って購入している。そのため、給食の食材が値上げされると、給食費を値上げしなければならなくなる。給食費は委託している業者の人件費等（委託料）とは関係ない。
2	委 員	アレルギー対応給食の受け渡しについて、除去食提供の際は受け渡し表に担任がサインをしているが、「提供なし」と「自分で除去」の際は、食缶の上に札があるだけで受け渡し表でのやりとりがない。 きちんと対応できているか不安があるため、すべてのアレルギー対応給食において、受け渡し表への記載をしてほしい。担任の把握漏れが防げると思う。
	事務局	要望のとおり対応できるようにしていく。